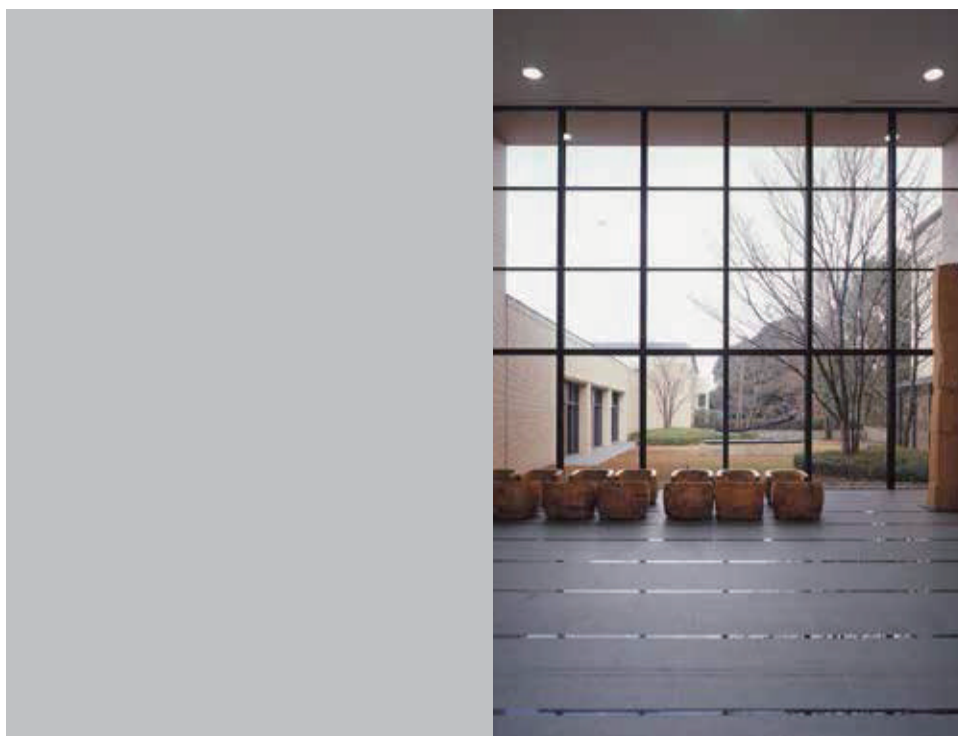


gu  
るru  
りri

となりのカルチャー



レイモン・サヴィニャック《牛乳石鹸モンサヴォン》1948/50年、パリ市フォルネー図書館所蔵  
© Annie Charpentier 2018



©井村重人



特集2 山本博文先生インタビュー  
福沢諭吉の魅力

- 04 主催事業ピックアップ 7~9月
- 05、06 イベントインフォメーション 7~9月
- 07 カルレク! 気軽に楽しむ文化のレクチャー
- 08、09 Znews 文化交流ゾーンインフォメーション
- 10 フジコの知らない世界「そうぶんの舞台裏」



所蔵: 慶應義塾図書館



エムニュース

# NEWS

三重県総合文化センター情報誌

2ページバチ!!

Vol. 122  
2018.7-9

特集1

そうぶん・MieMu・三重県立美術館  
実はここがスゴイ

ぐるり となりのカルチャー

# 実はここがスゴイ

「Mnews」が2ページ増えました！これまで「ぐるりとなりのカルチャー」に登場していた博物館、美術館、図書館の情報が、「Znews」(ゾーンニュース)としてP8,9に大展開！リニューアルを記念して、総合文化センター、博物館、美術館の知られざる実はスゴイことを紹介します。これを知ったら、きっと行くのが楽しみになるはず！



## 三重県総合文化センター

### 大ホールの「響き」がスゴイ

建設当初、大ホールは3階までクラシック音楽がよく響くように「音楽ホール」として音響設計されました。音響反射板を使うと残響が2秒と全国トップクラス。心地よさに包まれて、ついウトウトしてしまった経験はないでしょうか。響きの心地よさは、客席だけではなく、多くの演奏者の方々が「演奏していて気持ちいい！」と感想を残してくれています。この環境を活かして、大ホールではプロのアーティストのCD録音が行われています。その中の一組で、今回4枚目のCD録音にいらっしゃったピアノデュオ ドウオールさんにお話を伺いました。

#### Q レコーディングにこのホールを選ばれた理由と、実際に使用された感想をお聞かせください。

はじめてホールに来たのは、8年前のワンコインコンサートでした。舞台上演奏すると、音が天井から客席へと広がって自分の元へかえってくる響きがとても心地よかったです。通常ホールはお客が入ると音が吸収されて響きが変わりますが、このホールは良い状態で響きを聴くことができます。レコーディングはスタジオであることが多いかもしれませんが、私たちはホールの広い空間を使ってマイクをどこに置かなどを考えながら響きを作っていくことに魅力を感じています。また、津という場所は、日常と切り離すことができる場所。それなのに、ここに来ると支えてくれる方々がいると思うだけで、とても心強いですね。

#### Q 今回のレコーディングの意気込みをきかせてください。

私たちは今後、よりアルバムにテーマ性を持たせたいと考えています。今回はピアノデュオの森に入っていくイメージで作っています。楽曲は「モルダウ」など聴きなじみがあるものを、デュオならではのハーモニーで曲に息吹を吹き込みます。

#### ピアノデュオ ドウオール ～2人が解き放つ 光のハーモニー～



藤井隆史、白水芳枝によるピアノデュオ。三重県文化会館では2010年ワンコインコンサート、2017年総文レコーディングアーティストシリーズに出演。これまで3枚のCDを大ホールで録音。総文録音4枚目となるアルバムは2018年秋発売予定。オフィシャルウェブサイト <http://www.yoshie-takashi.com/>

『GOLDBERG-VARIATIONEN』



音楽専門誌「レコード芸術」特選盤  
価格：定価2,700円+税

アートショップMikkeで販売中！  
(三重県総合文化センター内)

### 実は「響かない」ようにもできるんです

これは、スピーカーのお話。3階席やボックス席にもクリアに音を届けられるように、2015年度に新しいスピーカーを導入しました。見た目では分かりませんが、大ホールの舞台の左右にあるグレーの壁面(図)。実はこの中にずらっと縦に並ぶ最新スピーカーが入っています。そのスピーカーたちは、担当する客席が決められており、そのエリアだけを「直線」でねらっています。以前は、放射状に広がった音が壁や天井に反射して、「ちょっと聞こえづらい」というお声もいただいていたのですが、音が直接届くスピーカーの導入で、劇的に人の話し声がクリアに聞こえるようになったのです。

「音楽ホール」でもあり、「多目的ホール」の利便性も兼ねそろえ、「響く」とことと「響かない」こと、その相反することをこのホールは実現しています。どうですか？聴き比べてみたくなかったですか？



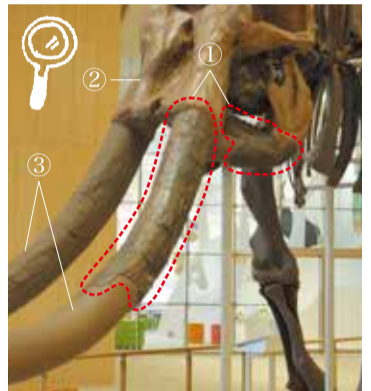
赤枠の部分：最新スピーカー(ラインアレイスピーカー)

## 三重県総合博物館(MieMu)

### よく見てみよう！ミエゾウのひみつ



MieMuのシンボルでもあるミエゾウの全身骨格復元標本には、隠された秘密があります。このミエゾウ標本は、化石ひとつひとつを3Dスキャナーという特別な機械で細かくデータを採取して作り上げており、膨大な時間と労力を注いだ研究成果の結晶なのです。よく見てみると、骨格の中でも色が濃い部分や薄い部分、灰色の部分などが組み合わされていることに気づきます。①色の濃い部分はミエゾウの化石、②色の薄い部分はミエゾウの仲間のゾウの化石からデータを採取しています。実は、③灰色の部分はまだ化石が発見されていないところ。次に新たなミエゾウの化石を発見するのは、あなたかも知れませんよ。



### ミュージアムフィールドの石のベンチ

ミュージアムフィールドに設置している石のベンチ、座ったことありますか？実はこのベンチには、全て三重県の石を使っています。花崗岩、花崗閃緑岩、石灰岩、溶結凝灰岩(白色系)、溶結凝灰岩(黒色系)の5種類です。三重県は南北に長く、各地域で地層のなりたちも様々です。ちょっと一息つく際には、ぜひ石のベンチを触ってみてください。手ざわりやぬくもりの違いから、三重の持つ多様性を感じられるはず。石のことが知りたくなったら、岩石名を記したプレートに注目！MieMu3階の学習交流スペースにある図鑑で調べてみるのも楽しいですよ。



## 三重県立美術館

### 34年ぶりの展示！

6月10日に閉幕した「ぼくとわたしと みんなの tupera tupera 絵本の世界展」。亀山達矢さんと中川敦子さんによるユニット、tupera tuperaの絵本原画を展示し、たくさんの方にご来館いただきました。作家初の大規模巡回展だった同展ですが、実は三重県立美術館に亀山さんの作品が展示されたのは二度目。伊勢出身の亀山さんは、1984年に児童画コンクールに入賞し、読書感想画が美術館に出品されていたのです。34年の時を経て、その作品は再び展覧会に出品され、記念すべき凱旋となりました。

### 「実はスゴイ」開館記念作品

今年で開館36年目を迎える美術館には、長い歴史を物語る「実はスゴイ」所蔵品もたくさん。たとえば『彩壇花宴花瓶』は、1982年の美術館開館を記念して、京都陶芸の大家楠部彌式に制作を依頼した作品です。楠部独自の「彩壇」技法で県の花、花菖蒲が可憐にあらわされています。また、彫刻家佐藤忠良にも花菖蒲をモチーフとしたレリーフの制作が依頼されました。当時一流の美術家に記念作品を制作してもらおうという超豪華なこの企画は、当時の美術館開館への大きな期待を物語っています。

そして、エントランスの多田美波《曙》も開館にあわせて設置された作品の一つ。伊賀焼の陶板で制作された本作は、開館から変わらず美術館を見守っています。もう久しく美術館に行っていないなあ…というそのあなた！久しぶりに美術館を訪れてみませんか。



多田美波(曙) 1982年



楠部彌式(彩壇花宴花瓶) 1981年

2018



所蔵：慶應義塾図書館



所蔵：慶應義塾図書館

## 明治維新150周年 激動の時代に福沢諭吉は 何を見、どう生きたのか

みえアカデミックセミナー2018 オープニングの講師は文学博士・東京大学教授の山本博文さん。今年が明治維新から150年になることを記念し、『福沢諭吉幕末維新論集』（ちくま新書）の著者である山本さんに、7月7日の講演会に先駆けてお話を伺いました。

東京大学教授 山本博文先生にインタビュー

# 福沢諭吉の魅力

# 1868

—第40回日本エッセイストクラブ賞も受賞されるなど、多くの著書を執筆されていますが、山本先生が「歴史」に興味を持ったのは、どのようなことがきっかけだったのですか。

小学校の頃から歴史上の人物の伝記はよく読んでいましたが、中学時代は小説の方が面白く、文学を学びたいと思っていました。高校に進学し、世界史の先生の授業で歴史に興味を持ち、予備校時代の日本史の先生の講義に魅了され、歴史を専門にしようと思いました。

—日本近世史がご専門で、江戸時代の大名や武士をめぐる著作もたくさん刊行されていますね。特に好きな日本の歴史上の人物はいますか。

『忠臣蔵』で有名な大石内蔵助です。武士の一分を貫き、しかも暴発しないで理性的に吉良邸討ち入りを成功させたことに感銘を受けます。

—山本先生は『福沢諭吉幕末維新論集』（ちくま新書）も執筆されていますが、今回の講演会のテーマでもある、福沢諭吉の魅力とはどのようなところにあると思いますか。

福沢諭吉は、中津藩時代の経験から旧藩時代の制度には批判的でありながら、幕臣に登用されたため明治維新後も新政府には仕えませんでした。そうした筋の通ったところや、民衆に対する啓蒙活動や慶應義塾での人材養成、新聞事業で政府批判を行ったところだと思います。



—己を貫き、何かを成し遂げるとい点では、山本先生がお好きな大石内蔵助と通じる部分があるのかもしれませんが。大石内蔵助と言えば剣術の東軍流でも有名ですが、福沢諭吉も元々武士でした。しかも剣の達人だったそうですが、同時代に活躍した他の志士たちとの違う点があるとすれば、どこにあるのでしょうか？

攘夷思想が大勢だった中で、自ら志願して咸臨丸でアメリカに行き、その後、日本の文明化を追求し、自ら慶應義塾を開いて教育に力を注いだ点ですね。

—山本先生は「明治維新」とは歴史上どのような意味があったと思いますか？

福沢諭吉が『旧藩情』に描いたような封建的な身分制度を撤廃し、ヨーロッパ的な近代国家への道を切り開きました。その意味では、大きな社会変革であったと思いますが、一方でその功績を担った薩摩・長州の二藩の思考法が日本の近代を誤らせた側面もあるといえます。

—三重県には鳥羽商船高等専門学校という学校があります。その前身である攻玉社を創立し、明治の六大教育家のひとりでもある近藤真琴と福沢諭吉は縁があったと伺いましたが。

近藤真琴は当初、築地に攻玉塾を開きますが、手狭になり移転先を捜していたところ、福沢諭吉が芝新銭座（現在の東京都港区浜松町）の慶應義塾の建物・敷地を譲渡してくれることとなり、同塾を移転したという関係があります。

—その塾が、日本初の商船学校となる航海測量習練所として開設され、その後商船分校を鳥羽に設置されることになったんですね。では、山本先生はそんな三重県について、どのような印象をお持ちですか？

高校の修学旅行で鈴鹿サーキットに行きました。歴史を研究するようになってからは伊勢神宮の神宮文庫で何度も調査しました。本居宣長、松阪商人など学問と商売に優れている印象があり、ミキモトの真珠、松阪牛などは素晴らしいと思います。

—最後に講演会に向けて参加者の方へメッセージをお願いします。

三重県での講演は初めてなので、いい講演にしたいと思っています。是非、聞きに来てください。



山本博文 やまもとひろふみ

1957年岡山県津山市生まれ。東京大学史料編纂所教授。専門は日本近世史。文学博士。1992年、『江戸お留守居役の日記』により第40回日本エッセイストクラブ賞受賞。主な著書に『福沢諭吉幕末維新論集』『歴史をつかむ技法』『天皇125代と日本の歴史』『歴史の勉強法』などがある。NHKテレ「知恵泉」、NHK「ラジオ深夜便」などテレビ・ラジオにも数多く出演している。

イベントインフォメーション

7/7[土] 中ホール 後

みえアカデミックセミナー2018  
山本博文講演会  
「福沢諭吉の明治維新」

14:00開演(13:15開場) 入場無料  
事前申込制・先着順  
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・  
窓口・郵送  
〒三重県生涯学習センター 059-233-1151



同時開催  
**みえアカデミック展**

場所:三重県生涯学習センター1階 エントランス  
期間:6月16日(土)~8月25日(土) ※休館日を除く  
時間:9:00~19:00

県内すべての高等教育機関の  
学校案内やオープンキャンパス、  
講座情報などの資料が一堂に集まります。  
閲覧は無料です！  
気になった資料はお持ち帰りいただけます。



みえアカデミックセミナー2018公開セミナーの日程はP4をご覧ください。

7/14[土]~8/23[木] レセプションルーム

みえアカデミックセミナー2018公開セミナー

13:30開講(13:00開場) 無料
事前申込制・先着順 申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
〒三重県生涯学習センター 059-233-1151

7月から8月にかけて、三重県内すべての高等教育機関が、各校の特色を活かした公開セミナーを開催します。また、開催期間中は、各校の学校案内やパンフレット類を一堂に集めた「みえアカデミック展」を三重県生涯学習センター1階エントランスで開催します。

Table with dates and university names: 7月14日(土) 鈴鹿工業高等専門学校, 7月18日(水) 鈴鹿大学, 7月21日(土) 鈴鹿大学短期大学部, 7月27日(金) 四日市大学, 7月28日(土) 三重大学, 7月29日(日) 近畿大学工業高等専門学校, 8月1日(水) 三重短期大学, 8月3日(金) 皇學館大学, 8月7日(火) 三重県立看護大学, 8月9日(木) 四日市看護医療大学, 8月10日(金) 放送大学 三重学習センター, 8月18日(土) 高田短期大学, 8月21日(火) 鈴鹿医療科学大学, 8月22日(水) ユマニテック短期大学, 8月23日(木) 鳥羽商船高等専門学校



7/21[土] 大ホール

日本センチュリー交響楽団 三重特別演奏会

15:00開演(14:15開場) 全席指定
S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円
〒三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



指揮:飯森範親
バンドネオン:三浦一馬
管弦楽:日本センチュリー交響楽団
曲目/ビゼー:アルルの女「第2組曲」、ピアノ:バンドネオン協奏曲「アコンカグア」、シャブリエ:狂詩曲「スペイン」、ラヴェル:スペイン狂詩曲、ラヴェル:ボレロ

7/31[火] 多目的ホール

三重のまなび2018 楽楽歌舞伎塾~歌舞伎の楽しみ方~



14:00~16:00(13:30開場)
料金:1,000円
講師:葛西聖司(古典芸能解説者)
事前申込制・先着順
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
〒三重県生涯学習センター 059-233-1151
松竹大歌舞伎三重公演(9月7日開催)に合わせて、元NHKアナウンサーの葛西聖司さんが、歌舞伎の魅力や演目の見どころを解説します!

7/20[金] 中ホール

二兎社公演42 『ザ・空気 ver.2 誰も書いてはならぬ』

19:00開演(18:30開場) 全席指定 S席4,500円、A席3,500円
〒三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



観客を凍りつかせた『ザ・空気』に続く問題作、再び。報道各社が入る国会記者会館で、ある出来事をめぐり繰り広げられる特別な半日とは…。個性あふれるキャストで贈る最新衝撃作に乞うご期待!

8/25[土]・26[日] 小ホール

Mゲキセレクション 水素74%「ロマン」

両日とも14:00開演(13:30開場) 整理番号付自由席
一般2,000円(当日2,500円)、25歳以下1,000円(当日1,500円)
〒三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



共感度0%なのに見ずにはいられない、注目の劇団が三重初登場。人生の伴侶的な関係を得るには結婚しかないのか?同性の友だちやお気に入りのモノだって添い遂げられたらいいのに。

9/15[土] フレンテみえ情報コーナー

シングル(独身)女子のおひとりさまスタイル

14:00~16:00(13:30開場)
無料 定員:10名
申込:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、持参
【託児】1歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
〒三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130



独身女性の「おひとりさま」について、みんなで話をしてみませんか?これからしてみたいことや既に実践していることなどについて、女性だけで楽しくおしゃべりしましょう!

9/19[水] 大研修室ほか

見る・知る・感じる 認知症ケアの知恵ぶくろ

9:30~17:00(9:00開場)
全プログラム無料・事前申込制
●講演会&カフェ 9:30~11:30
●講座 13:00~14:30
●ワークショップ 15:00~17:00
〒三重県文化会館 059-233-1100



関わり方から男性介護のコツ、災害時のケアまで、認知症にまつわる知恵を皆さんで学びましょう!

9/24[月・振休] 大ホール

工藤重典フルートカルテット

14:30開演(14:00開場)
全席指定
一般2,000円
〒三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



日本を代表する奏者たちのカルテット、お聴き逃しなく!
フルート...工藤重典
ヴァイオリン...堀米ゆず子
ヴィオラ...篠崎友美
チェロ...山崎伸子

9/29[土] 視聴覚室

講座ボランティア企画 名盤を聴く第67回 「ジョルジュ・プレートル特集」

13:30~15:30(予定)(13:00開場)
無料 講師:梶吉宏(三重県文化会館館長)



事前申込制・先着順
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
〒三重県生涯学習センター 059-233-1151
三重県文化会館の梶館長の解説でクラシック音楽の名盤を鑑賞する人気シリーズ。第67回は、軽妙さと力強さを併せ持ったフランスの名指揮者ジョルジュ・プレートルを特集します。

9/30[日] 大ホール

三重ビッグバンドフェスティバル ~きらめくプロとの競演~

14:30開演(14:00開場) 全席指定 1,000円
〒三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



出演団体:MUSIC WALKERS with エレノア・シー、ファーストサンデーオーケストラ with 中川英二郎、サンセット ポップス オーケストラ with 田辺信男、三重県ビッグバンド連盟ALLSTARS
県内有数のビッグバンドとプロが華麗に競演します。

9/30[日] フレンテみえ情報コーナー

ドラマティック 劇的フレンテ Scene:1 『スクリーンで出会った個性あふれる主役たち』

10:30~12:00(10:00開場) 無料 定員:10名
講師:田中忍(三重映画フェスティバル実行委員会会長)
申込:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、持参



【託児】1歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
〒三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130
様々なエンターテインメント作品を「フレンテ視点」で楽しむ新ミニセミナー。今回は「主役」たちにスポットを当てます。映画やドラマに詳しい人もそうでない人も、みんなで盛り上がりましょう!

チケット発売日情報

【ご注意ください】※掲載している催し物は6月1日時点の内容です。日時・内容が変更される場合があります。また本紙発行時点でチケットが完売の場合もございます。ご了承ください。

9/15[土]・16[日] 小ホール 9/16のみ
Mゲキセレクション 劇団こぶく劇場第15回公演 『ただいま』 作・演出:永山智行
【15日】14:00開演 【16日】13:00開演
整理番号付自由席
一般2,500円(当日3,000円)、U25割 1,000円
やさい割(前売のみ)2,000円、ペア割(前売のみ)4,000円
一般発売 7/7[土]

9/28[金] 小ホール
ルー・タバキン・インターナショナル・トリオ
18:30開演
全席指定
一般 4,000円
シアターメイツ優先予約 7/12[木]~
一般発売 7/15[日]

10/7[日] 大ホール
ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会 2018
19:00開演(21:30終演予定) 全席指定
S席8,500円、A席7,500円、B席6,500円、C席5,000円
シアターメイツ優先予約 7/5[木]~
一般発売 7/8[日]

10/31[水] 大ホール
劇団四季ミュージカル 『ソング&ダンス65』
18:30開演
全席指定
S席8,640円、A席6,480円、B席3,240円
シアターメイツ優先予約 7/26[木]~
一般発売 7/29[日]

11/17[土] 大ホール
ノン・ストリングス・オーケストラ
14:30開演
全席指定
一般2,500円、高校生以下1,500円
シアターメイツ優先予約 7/12[木]~
一般発売 7/15[日]

11/25[日] 大ホール
宮川彬良指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団
16:00開演 全席指定
S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円、子ども~学生(4歳以上25歳未満)全席 2,000円
シアターメイツ優先予約 7/19[木]~
一般発売 7/22[日]

12/1[土] 大ホール
仲道郁代 クラシックの扉 「大作曲家のひみつ ー聖聖ペートルヴェーナー」
14:00開演 全席指定 2,000円
シアターメイツ優先予約 9/20[木]~
一般発売 9/23[日]

12/24[月・祝] 大ホール
ロシア国立サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエ 「くるみ割り人形」
15:00開演
全席指定 S席6,500円、A席5,000円
シアターメイツ優先予約 9/6[木]~
一般発売 9/9[日]

1/14[月・祝] 大ホール
ニューイヤー・コンサート2019 ウィンナー・ワルツ・オーケストラ
14:30開演 全席指定
S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円、C席2,000円
シアターメイツ優先予約 9/27[木]~
一般発売 9/30[日]

7月		
1 [日]	白子ウインドシンフォニカ 第47回定期演奏会 14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円(前売・当日とも) 白子ウインドシンフォニカ事務局 090-7959-5890(山口)	大 ホール
1 [日]	みえ音楽コンクールピアノ部門予選 時間未定 入場無料 みえ音楽コンクール事務局 059-233-1112	主催 中小 ホール
1 [日]	社交ダンスパーティー 13:00~16:30 参加費 1,000円 三重県アマチュアダンス連盟 090-3467-6140(秋山)	多目的 ホール
3~8 [火]~[日]	第22回 NPO法人三重県洋画協会展 9:00~17:00(最終日は9:00~16:00) 入場無料 NPO法人三重県洋画協会事務局 059-271-9062(田村)	1・2 ギャラリー
4 [水]	ワンコインコンサートvol.89 マリンバ 出田りあ 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	往復 主催 大 ホール
7 [土]	DRUM TAO 2018年新作舞台 RHYTHM OF TRIBE~時空旅行記~ Supported by カニエJAPAN株式会社 17:00開演(16:30開場) 全席指定 SS席6,800円、S席5,500円 サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	復 大 ホール
7 [土]	みえアカデミックセミナー2018 山本博文講演会 「福沢諭吉の明治維新」 14:00開演(13:15開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 三重県生涯学習センター 059-233-1151	復 主催 中 ホール
7 [土]	第9回 豊かな就学前人権教育実践交流会 10:00開演(9:30開場) 全席自由 2,100円(当日のみ) 公社)三重県人権教育研究協議会 059-233-5530	多目的 ホール
8 [日]	aiko Live Tour 「Love Like Pop vol.20」 18:30開演(17:30開場) 予定 指定 6,800円 サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	復 大 ホール
8 [日]	第42回 ビティナ・ピアノコンペティション津地区予選 9:30開演(9:10開場) 予定 入場無料 一社)全日本ピアノ指導者協会 津支部 059-225-7882	小 ホール
13 [金]	THE RAMPAGE LIVE TOUR 2017-2018 "GO ON THE RAMPAGE" 再追加公演 19:00開演(18:30開場) 予定 全席指定 8,100円 サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	復 大 ホール
13~15 [金]~[日]	東京デスロック+第12言語演劇スタジオ「ガモロ カルメギ」 [13日] 18:00開演(17:40開場) [14日] 14:00開演(13:40開場) [15日] 14:00開演(13:40開場) 整理番号付自由席 一般3,000円、25歳以下1,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	小 ホール
14~19 [土]~[木]	第10回 二科三重グループ展 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) 入場無料 アトリエ9会 090-3930-5598(中井)	2 ギャラリー
16 [月・祝]	ビリー・ヴォーン・オーケストラ 14:00開演(13:30開場) 全席指定 S席6,800円、A席6,000円、U-22学生席3,000円(22歳以下学生に限る) 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	往復 主催 大 ホール
16 [月・祝]	サムライ・ロック・オーケストラ2018 三重公演 マッスルファンタジー オズの魔法使い 17:00開演(16:15開場) 予定 全席指定 S(大人)席7,000円(当日7,500円)、S(子供)席4,500円(当日5,000円) 株)サムライ・ロック・オーケストラ 03-5738-5438	復 中 ホール
18 [水]	Hiromi Go Concert Tour 2018 —Urban Velocity— UV 18:30開演(18:00開場) 全席指定 7,500円 鶴岡興業(株) 052-221-1166	復 大 ホール
18 [水]	第343回例会 NLTプロデュース公演「しあわせの雨傘」 18:30開演(18:00開場) 会員制 津演劇鑑賞会 059-228-9523	復 中 ホール
20 [金]	二兎社公演42「ザ・空気ver.2 誰も書いてはならぬ」 共催:二兎社/「フレンテみえ」、三重県文化会館 19:00開演(18:30開場) 全席指定 S席4,500円、A席3,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催 中 ホール
20・21 [金]・[土]	みえ福祉コレクション2018 介護・福祉をみて、ふれて、感じる体験型イベント [20日]10:00~17:00 [21日]9:00~15:00 入場無料 株)ライフ・テクノサービス 059-226-8219	1・2 ギャラリー
21 [土]	日本センチュリー交響楽団 三重特別演奏会 15:00開演(14:15開場) 全席指定 S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催 大 ホール
21 [土]	ベストボディ・ジャパン2018津大会 12:30開演(12:00開場) 全席指定 S席8,640円(当日9,720円)、A席7,560円(当日8,640円)、 B席6,480円(当日7,560円)、C席5,400円(当日6,480円) 一社)ベストボディ・ジャパン協会 03-6809-3175	中 ホール

22 [日]	ニューヨーク市ヤングピープルズ・コーラス 民音創立55周年記念 14:00開演(13:30開場) 全席指定 S席5,800円、A席5,300円(前売・当日とも) 一財)民音楽協会中部センター 052-951-5391	復 大 ホール
22 [日]	親睦ダンスパーティ 13:00~16:00 参加費 1,000円 サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)	1 ギャラリー
24 [火]	平成30年度 三重県吹奏楽コンクール 中学校C編成、小学校の部 9:50開演(9:30開場) 予定 全席自由 800円 ※未就学児入場不可 三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)	大 ホール
27 [金]	平成30年度 三重県吹奏楽コンクール 中学校B編成の部 9:20開演(9:00開場) 予定 全席自由 800円 ※未就学児入場不可 三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)	大 ホール
27 [金]	三重県子ども心身発達医療センター 第1回小児整形・児童精神合同研修会 途切れない支援を目指して 10:30開演(10:00開場) 予定 入場無料 三重県子ども心身発達医療センター医療連携課 059-253-2000	中 ホール
28 [土]	第61回 中部日本吹奏楽コンクール 高等学校小編成、任意編成の部 9:50開演(9:30開場) 予定 全席自由 800円 ※未就学児入場不可 三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)	大 ホール
28 [土]	第26回 西日本なかよし児童合唱祭津大会 13:30開演(13:00開場) 入場無料 津児童合唱団 059-225-8878(川合)	多目的 ホール
28 [土]	三重県農林漁業就業・就職フェア2018夏 11:30~15:30 入場無料 公財)三重県農林水産支援センター 担い手育成支援課 0598-48-1226	1・2 ギャラリー
29 [日]	第61回 中部日本吹奏楽コンクール 高等学校大編成、任意編成の部 9:50開演(9:30開場) 予定 全席自由 800円 ※未就学児入場不可 三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)	大 ホール
29 [日]	サマーコンサート2018 ピアノ・エレクトーン発表会 [1回目]12:00開演(11:45開場) 予定 [2回目]15:15開演(15:00開場) 予定 入場無料 059-225-6743(伊崎)	多目的 ホール
31 [火]	三重のまなび2018 楽楽歌舞伎塾~歌舞伎の楽しみ方~ 講師:葛西聖司 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 ※事前申込制・先着順 三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催 多目的 ホール

8月		
4 [土]	第17回 留学生日本語弁論三重県大会 13:00開演(12:00開場) 入場無料 世界平和女性連合 三重第一連合会 090-6592-4536(渡瀬)	小 ホール
5 [日]	平成30年度 三重県吹奏楽コンクール 中学校A編成、職場・一般の部 9:50開演(9:30開場) 予定 全席自由 800円 ※未就学児入場不可 三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)	大 ホール
5 [日]	M祭!2018 キッズ・アート・フェスティバル 10:00~16:00 入場無料 ※一部有料イベントあり 三重県総合文化センター総務部 059-233-1105	主催 中 ホール他
9 [木]	平成30年度 三重県吹奏楽コンクール 高等学校B、C編成の部 9:50開演(9:30開場) 予定 全席自由 800円 ※未就学児入場不可 三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)	大 ホール
9・10 [木]・[金]	第63回 三重県高等学校演劇大会 [9日]13:00開演(12:30開場) 予定 [10日]9:30開演(9:10開場) 予定 入場無料 三重県高等学校演劇連盟事務局 059-232-2004(高田高校・麻田)	中 ホール
10・11 [金]・[土・祝]	第67回 日本美術教育学会 学術研究大会 三重大会 記念講演 [10日]15:40開演 講師:石井英真氏 [11日]10:40開演 講師:生田ゆき氏 入場無料(両日とも) 日本美術教育学会 三重大会実行委員会 0595-82-4125(森)	多目的 ホール
11 [土・祝]	第58回 三重県合唱コンクール 10:10開演(9:40開場) 予定 入場無料 三重県合唱連盟 090-1789-8354	大 ホール
11 [土・祝]	恐竜どうぶつ園2018~Erth's Dinosaur Zoo~ ティラノサウルス×トリケラトプスの戦い?! 13:00開演(12:30開場)、15:30開演(15:00開場) 全席指定 3,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催 中 ホール
11 [土・祝]	三重県教育工学研究会2018夏季セミナー 子どもが主役のプログラミング教育で学びを深める 10:30~16:30 入場無料 三重県教育工学研究会 080-3632-5509(中西)	2 ギャラリー

学生向けサービス 25歳未満の学生に限ります。 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3ヶ月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 主催 三重県総合文化センター主催事業 ワンコインコンサート  
そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105 クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発表いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)  
往 開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 復 終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 問 問い合わせ先

「ランチタイム」に「1時間」「500円」で楽しむ  
カジュアルコンサート  
ワンコインコンサート

11:30開演(10:45開場)  
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122  
共催:レディオキューブFM三重  
※満席となった場合はご入場いただけませんので、あらかじめご了承ください。

大ホール 往復 全席自由 チケットレス

vol. 89  
7/4  
[水]

©R.ARATANI  
欧州からの逆輸入マリンピスト  
マリンバ  
出田りあ

vol. 90  
8/22  
[水]

日本管打1位、新星のユーフォニアム奏者  
ユーフォニアム  
佐藤采香

vol. 91  
9/14  
[金]

東響が誇る若き才知の魅力  
オーボエ  
荒木奏美

8月

12 [日]	平成30年度 三重県吹奏楽コンクール 大学、高等学校A編成の部 9:50開演(9:30開場)予定 全席自由 800円 ※未就学児入場不可 ☎三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)	大 ホール
12 [日]	第28回 グレンツェンピアノコンクール三重予選 11:00開演(10:30開場)予定 入場無料 ☎グレンツェンピアノ研究会 0995-22-4158	中 ホール
16~19 [木]~[日]	第67回 三重県書道連盟会員・公募展覧会 9:30~16:30(最終日は9:30~15:00) 入場無料 ☎三重県書道連盟 090-6088-9565(中川)	1・2 ギャラリー
18 [土]	The Salts and Sugars 第24回コンサート 14:00開演(13:30開場) 全席自由 500円(当日のみ) ☎BIGBAND "The Salts and Sugars" 090-6590-5475(田中)	小 ホール
19 [日]	だんだんダンスでフェスティバルvol.13 17:30開演(17:00開場) 指定席3,000円(前売・当日とも)、自由席1,500円(当日1,700円) ☎だんだんダンスでフェスティバル実行委員会 090-7313-9853(前山)	中 ホール
19 [日]	親睦ダンスパーティ 13:00~16:00 参加費 1,000円 ☎サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)	多目的 ホール
19 [日]	知事講演会 三重県の体操とこれからについて 18:45開演(18:30開場)予定 入場無料 ☎相好(株) 059-336-6463	多目的 ホール
22 [水]	ワンコインコンサートvol.90 ユーフォニアム 佐藤采香 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
22~26 [水]~[日]	第39回 三重二紀展 9:30~17:00(最終日は9:30~16:00) 入場無料 ☎(一社)二紀会三重支部 090-4868-6636	2 ギャラリー
25-26 [土]・[日]	Mゲキセレクション 水素74%「ロマン」 両日とも14:00開演(13:30開場) 整理番号付自由席 一般2,000円(当日2,500円)、25歳以下1,000円(当日1,500円) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	小 ホール
26 [日]	第24回 弦楽演奏会(第48回 合同演奏会) 13:00開演(12:30開場) 要整理券 ※なくても入場可 ☎(一社)日本弦楽指導者協会三重支部 090-9926-9462(笠井)	中 ホール
29 [水]	習志野高校吹奏楽部 三重特別演奏会 12:30開演(12:00開場) / 17:30開演(17:00開場) 全席指定 一般1,500円、高校生以下500円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
31 [金]	Kids Jazz バリアフリーコンサート ~みんなと音でつながろう~ 13:00開演(12:30開場) 全席自由2,000円(当日2,500円) ※小学生以下、障害者手帳持参の方無料 ☎Kids Jazz 050-3704-2835 kidsjazz100@yahoo.co.jp	小 ホール

9月

2 [日]	第73回 東海吹奏楽コンクール 大学の部、職場・一般の部 開催時間未定 全席自由 一般2,000円、三重県吹奏楽連盟加盟団体(中高生のみ)1,000円 ※未就学児入場不可 ☎東海吹奏楽連盟 http://www.ajba.or.jp/tokai/	大 ホール
7 [金]	松竹大歌舞伎 【昼の部】12:00開演(11:30開場) 【夜の部】16:30開演(16:00開場) 全席指定 S席7,000円、A席6,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	中 ホール
8 [土]	第61回 中部日本吹奏楽コンクール 中学校小編成、任意編成の部 12:50開演(12:30開場)予定 全席自由 800円 ※未就学児入場不可 ☎三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日 13:00~17:00)	大 ホール
8 [土]	平成三十年度 吟詠発表大会 9:30開演(9:00開場) 入場無料 ☎津岳風会 090-1695-7915(萩原)	多目的 ホール
9 [日]	第61回 中部日本吹奏楽コンクール 中学校大編成、任意編成、小学校、一般の部 9:50開演(9:30開場)予定 全席自由 800円 ※未就学児入場不可 ☎三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日 13:00~17:00)	大 ホール
14 [金]	ワンコインコンサートvol.91 オーボエ 荒木奏美 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
15-16 [土]・[日]	Mゲキセレクション 劇団こぶく劇場第15回公演「ただいま」 [15日]14:00開演 [16日]13:00開演 整理番号付自由席 一般2,500円(当日3,000円)、 U25割 1,000円、やさしい割(前売のみ)2,000円、ペア割(前売のみ)4,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	小 ホール
16 [日]	第17回 中田バレエスクール発表会 K.BALLET CLASSIC コンサート 15:00開演(14:30開場)予定 入場無料 ☎中田バレエスクール 080-3429-2550(中田)	中 ホール

16 [日]	ふきのとう「夢の手づくり市・祝祭vol.71」 10:00~16:00 入場無料 ☎夢を手づくりする企業組合 090-3459-7496(ふきの藤)	多目的 ホール他
17 [月・祝]	皇學館DAY 2018「皇學館高等学校吹奏楽部 第11回定期演奏会」 16:00開演(15:30開場)予定 全席指定 800円(前売・当日とも) ※チケット発売日は7月又は8月に皇學館高校HPでお知らせします。※前売券完売の場合は当日券は販売いたしません ☎皇學館高等学校吹奏楽部 0596-22-0205(前川・丹羽・石本)	大 ホール
20 [木]	第73回 国民体育大会三重県選手団結団壮行式 14:45開演(14:15開場) 入場無料 ☎(公財)三重県体育協会 059-372-3880	中 ホール
21 [金]	第32回 電話対応コンクール三重県大会 「言葉で届ける 安心と期待感」 9:20開演(9:00開場) 入場無料 ☎(公財)日本電信電話ユーザ協会三重支部 059-213-1110	小 ホール
21~24 [金]・[月・振休]	第44回 伊勢型紙・彫型画展 9:30~17:00(最終日は9:30~15:30) ※最終日は表彰式あり 入場無料 ☎伊勢型紙彫型画会 059-385-2367	2 ギャラリー
22 [土]	琴修会 世界遺産を巡る大正琴の集い ~熊野古道伊勢路編~ 11:30開演(11:00開場)予定 入場無料 ※要整理券 ☎(公社)大正琴協会所属 琴修会 052-882-1431	大 ホール
22 [土]	未来につなぐ相続登記シンポジウム2018in津 ~次世代を担う子どもたちのために~ 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ☎津地方方法務局 059-228-4191	多目的 ホール
23 [日]	第10回 三重県フルーツフェスティバルin津 15:00開演(14:00開場) 全席自由 1,000円(前売・当日とも) ☎三重県フルーツ協会 059-230-2453(安達)	大 ホール
23 [日]	バレエ&モダンダンスフェスティバル2018 17:30開演(17:00開場) 全席自由 2,200円(当日2,500円) ☎三重県バレエ・モダンダンス協会事務局 059-228-7626 etoile@zb.ztv.ne.jp	中 ホール
23 [日]	映像CUBE the 15th 14:00開演(13:15開場) 入場無料 ☎映像CUBE 090-6073-0856(中村)	多目的 ホール
23 [日]	ララちゃんランドセル展示会 10:00~16:00 入場無料 ☎(株)羅羅屋 0120-77-1001	1B ギャラリー
24 [月・振休]	工藤重典フルーツカルテット 14:30開演(14:00開場) 全席指定 一般2,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
24 [月・振休]	高田由紀子バレエ学園 発表会 14:30開演(14:00開場)予定 入場無料 ※要整理券 ☎高田由紀子バレエ学園 059-223-3425	中 ホール
24 [月・振休]	NEXT DOOR4 三重県最大のヘアショー 16:30開演(16:00開場)予定 入場料未定 ☎(株)ガモウ関西 075-221-4152	小 ホール
24 [月・振休]	家族で体験☆三重でおいしく!楽しく健康! ~みえ糖尿病県民公開講座~ 13:00開演(12:30開場)予定 入場無料 ※事前予約優先 ☎津大学病院 糖尿病・内分泌内科 info@mie-dm.net	多目的 ホール
26 [水]	第344回例会 俳優座劇場プロデュース「十二人の怒れる男たち」 18:30開演(18:00開場) 会員制 ☎津演劇鑑賞会 059-228-9523	中 ホール
28 [金]	今井美樹 CONCERT TOUR 2018 "SKY" 19:00開演(18:00開場) 全席指定 7,500円 ☎三重テレビ放送事業部 059-223-3380	大 ホール
28 [金]	ルー・タバキン・インターナショナル・トリオ 18:30開演(18:00開場) 全席指定 一般4,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	小 ホール
29 [土]	三重県生涯学習センター×三重県総合博物館 連携事業 松浦武四郎研究の最前線2018 13:00~16:15 入場無料 ※事前申込制・先着順 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151	多目的 ホール
30 [日]	三重ビッグバンドフェスティバル ~きらめくプロとの競演~ 14:30開演(14:00開場) 全席指定 1,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
30 [日]	2018 津西秋の音楽祭 13:00開演(12:30開場) 入場無料 ☎津西地区社会福祉協議会 090-1835-1357(吉田)	中 ホール
30 [日]	親睦ダンスパーティ 13:00~16:00 参加費 1,000円 ☎サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)	1 ギャラリー

学生向けサービス 25歳未満の学生に限ります。 ☺ 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3ヶ月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 主催 三重県総合文化センター主催事業 ☎ ワンコインコンサート  
 ☎ そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105 CLASSIC クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)  
 往 …開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 復 …終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ☎ …問い合わせ先

フォトコンテスト 何しに YOUはそうぶんへ? 優秀作品

Vol.120で募集したフォトコンテストの優秀作品を発表します。そうぶんで過ごされたさまざまな瞬間が表現されていて、どれもとても素敵な作品でした。



愛知県名古屋生まれ。東京女子大学文学部哲学科卒業。同大学院博士課程修了(人間文化科学博士)。専門は哲学、美学、演劇論。ドイツの哲学者カントの哲学研究を行う一方、長年の観劇歴から演劇批評にも携わる。現代演劇の批評を中心にしながら、現在では歌舞伎や文楽の見どころ解説や劇評を担当。今年度は、木ノ下歌舞伎 木ノ下裕一とともに、三重県文化会館主催の「おしゃべり古典サロン」に出演。

田中綾乃 三重大学人文学部准教授

Ayano Tanaka

Performing arts vol.5

『義経千本桜』～桜と狐の幻想的な物語～

2018年の桜の開花は、殊のほか早く、あっという間に満開になってしまったように思います。毎年、桜の季節が過ぎると、来年まで桜が見られないと切ない気持ちになったりしませんか?でも、歌舞伎の舞台では、桜の景色に出逢える作品がたくさんあります。その中の代表的な作品のひとつに9月に上演される『義経千本桜』があります。

今回、上演される場面は、『義経千本桜』の中の「道行初音旅」と「川連法眼館の場」(通称「四の切」)で、両場面とも吉野山を舞台にしています。吉野山と聞くと吉野の桜を連想しますが、実は原作の浄瑠璃では、雪が残る早春に設定されているため、桜は咲いていないのです。しかし、これが歌舞伎になった時、満開の桜の季節へと移されました。美しさと儂さを求める歌舞伎ならではの趣向です。そして、今では、文楽も歌舞伎も「道行」では、舞台一面、桜が咲き誇る華やかな景色の中、舞踊劇が展開されます。

さて、通常、「道行」といえば恋人同士の道行を意味しますが、この作品では義経の行方を追う静御前と義経の忠臣・佐藤忠信の道行が描かれています。特徴的なのは、この忠信、実は、人間ではなく狐が化けている設定だという点です。それというのも、静御前が所持する初音の鼓は狐の皮で出来ているのですが、鼓の皮にされてしまった両親を慕うあまり忠信の姿に化けた子狐が、鼓に寄り添っているというお話なのです。

その狐忠信の正体が顕わになるのが、義経が匿われている吉野山奥の「川連法眼館の場」です。この場面では、本物の忠信と狐忠信が一人二役で演じ分けられ、静御前から詮議を受けた狐忠信が早替わりで白い毛縫いの狐衣装になって正体を現す件がみどころです。狐忠信の役者

は、「狐詞」という独特の台詞術や「狐手」を用いて、狐の様子を愛らしく演じます。

その後、親を慕う子狐の孝心に感じ入った義経は、子狐に初音の鼓を譲ります。狐の親子の情愛、そして、人間と狐との心の交流を描いた物語は、まさにファンタジーともいえるでしょう。

美しい桜の中での艶やかな舞踊、そして、狐が登場する幻想的な舞台を歌舞伎の様式美で描く『義経千本桜』。9月の公演が楽しみです。



『義経千本桜川連法眼館』片岡愛之助の源九郎狐

イベントインフォメーション

9/7[金] 中ホール 往復

松竹大歌舞伎

【昼の部】12:00開演(11:30開場)  
【夜の部】16:30開演(16:00開場)  
全席指定 S席7,000円、A席6,000円  
團三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

演目:『義経千本桜 道行初音旅』  
『義経千本桜 川連法眼館』  
主な出演者  
片岡愛之助、中村松江、中村壺太郎、中村寿治郎、市川猿弥、上村吉弥、市川門之助 ほか

源平合戦後、数奇な運命を辿る源義経を軸に描かれた全五段の義太夫狂言で、『道行初音旅』と『川連法眼館』は四段目にあたります。源義経を恋慕う静御前と、親を乞う子狐の情愛を中心とした傑作をお楽しみください。



気軽に楽しむ文化のレクチャー

東京音楽大学で池辺晋一郎氏らに作曲を師事。しかし次第に作曲より分析のほうが好きだと気づき、大学院では音楽学専攻に鞍替えするも、なぜかクラシック音楽ではなくマイルス・デイヴィスを研究。大学院終了後は作曲家、音楽学者のどちらの専業になるでもなく、大学で教員や助手をしつつ、演奏会の制作、音楽理論のレッスン、レクチャー講師、音楽ライターなど、クラシック音楽に関わる仕事を幅広く手掛けている。インターネットラジオ OTTAVA Salone(月曜18:00~)に出演中。



Takayuki Komuro

小室敬幸 音楽ライター

Music vol.1

駆け足でめぐる吹奏楽史

昔、ブラバン。今、吹部——学校の部活でお馴染みの吹奏楽部のことです。一説によれば、現役で愛好する吹奏楽人口は100万人以上、OB・OGまで含めると当然その何倍もいるわけで、いまや日本は世界屈指の吹奏楽大国なのです。

学校現場で吹奏楽が盛んになり、これだけの人気を博するまでになった理由はどこにあるのでしょうか?吹奏楽の歴史を紐解くと、その始まりを「野外の音楽」に見出すことが出来ます。ヴァイオリン等の弦楽器は残響のある屋内でないと貧相なサウンドになってしまうので、野外で演奏されることの多い式典音楽や軍楽隊には管楽器と打楽器を中心とする吹奏楽が向いていたのです(甲子園等の応援が吹奏楽なのも同様)。そうした理由等により吹奏楽が採用されていた軍楽隊ですが、戦地に赴くため負傷者が出ると、楽器に欠員が出てしまいます。そこで、どのパートも複数の人数で演奏することで、多少の人数の変動があっても軍楽隊の演奏が成り立つように行進曲は作曲されるようになります。

人数の変動があっても、一部の楽器が欠けていても音楽が成り立つということは「教育現場の音楽」にも向いていました。現実問題として吹奏楽部の人数には大きな差があり、大所帯だと100名以上、少ないところだと一桁しか部員がいないという学校もあります。もちろん途中で入部・退部する生徒もいるわけですから、フレキシブルに対応可能である吹奏楽は部活動に適していたのです。加えて、日本の吹奏楽を語る上でかかせないのがコンクールの存在。全国大会を目指してしのぎを削るようになることで吹奏楽の演奏レベルは飛躍的に向上し、コンクールで勝つための技術が披露できるような日本人作曲家による楽曲が爆発的に増加。もはや野外の音楽ではなく「コンサートホールの音楽」となり、プロを名乗る吹奏楽団の数も徐々に増えていきます。かくして演奏の場が拡大していくなかで吹奏楽は多様化し、吹奏楽大国と呼ばれるまでになったのです。これを機に聴き直してみませんか?



習志野高校吹奏楽部

イベントインフォメーション

8/29[水] 大ホール 往復

習志野高校吹奏楽部 三重特別演奏会

12:30開演(12:00開場) 17:30開演(17:00開場) 【2回公演】  
全席指定 一般1,500円、高校生以下500円  
團三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

【予定演目】ブラック・ライト音楽劇、ステージ・マーチング・ショー、野球応援メドレー ほか

アート体験プログラムや音楽プログラム、工作など楽しく学べるイベントがいっぱい!

8/5[日] 中ホール・ギャラリーほか

えむさい祭!2018  
キッズ・アート・フェスティバル

10:00~16:00 ※雨天決行 入場無料  
一部事前申し込み制、当日整理券配布のイベント有  
團三重県総合文化センター 059-233-1105



画家 長船詩夢・染織家 長船智子  
ナナちゃんをアイで  
いっぱいしよう!  
自分だけの藍(アイ)染めハンカチを作り、ナナといっしょに広場をかざろう!  
※よこれでもいい服装で参加してね。  
場所:知識の広場・生活工房



三重ジュニア管弦楽団  
子どもオーケストラ教室♪  
小さなお子様から気軽に楽しめるオーケストラ教室♪コンサート終演後には、ヴァイオリンとチェロの楽器体験もあるよ。  
12:00開演(11:30開場)  
場所:中ホール



ふたいであそぼう!  
中ホールの広いふたひの上でソクソク・ワクワク!ふたひのヒミツを楽しく体験しよう!  
14:00~14:45、15:00~15:45  
場所:中ホール



しいたけダンスもやってくる!

都市から都市へ、人から人へ、世界に広がるグローバルな総合物流企業

物流と人のハーモニー

**TRANCY**

日本トランスシティ株式会社  
三重県四日市市西二丁目1番地の1  
四日市港ポートビル  
Tel:059-363-5211 Fax:059-336-5017  
http://www.trancy.co.jp

環境と人にやさしい印刷製品を

- グリーンプリンティング認定工場
- MUD(メディアユニバーサルデザイン)アドバイザー在籍

人の出逢いを大切に

**伊藤印刷株式会社** 松阪支店・鈴鹿支店・伊賀支店

〒514-0027 三重県津市大門 32-13  
TEL:059-226-2545(代)/FAX:059-223-2862  
E-mail: ito-pto@zvtv.ne.jp http://www.zvtv.ne.jp/ito-pto/

三重県彩事務局 三重県内の観光地・名勝地の「ぬり絵はがき」 http://mierakusai.com

http://www.iwama-z.co.jp

大切な緑のことならお任せ下さい

造園・土木・エクステリア・舗装設計・施工・維持管理・解析測量

**北岩間造園株式会社**

本社 名古屋瑞穂区中山町6-3-2 TEL.(052)851-7161 E-mail:info@iwama-z.co.jp  
三重支店 三重県津市雲出本郷町字川端388 TEL.(059)234-0715 FAX.(059)234-0716  
E-mail:mie@iwama-z.co.jp

## 三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

### おもちゃは時代を映す鏡

「ねんねころりよ おころりよ」で始まる子守唄に「里のみやげになにもろた でんでん太鼓に 笙の笛」と歌われている「笙の笛」は、江戸時代、伊勢みやげの玩具として広く知られていました。貞享4(1687)年に記された『女用訓蒙図彙』にも、伊勢神宮に参宮した人々のお土産として描かれ、また井原西鶴の「好色二代男」にも登場しています。笙の笛は、伊勢参宮を介して全国に広がった、大ヒット商品だったのです。

現在「郷土玩具」と呼ばれているおもちゃは、主に江戸時代後期から明治にかけて、子どもたちの健康や成長を願い作り始められたもので、その土地ならではの深い“味わい”を持っています。

しかし、明治以降の近代化はおもちゃにも影響をもたらします。工場生産される画一的なおもちゃが流通し始め、材質はブリキやゴム、セルロイドになり、動力にはゼンマイが用いられるようになります。戦前・戦中の戦意高揚に利用された悲しい時期を経て、戦後はプラスチックがおもちゃの材質の主流となり電動化され始めます。昭和も後期になるとテレビの普及によるキャラクター化、ゲーム機の台頭とその変化は日進月歩の目覚ましいものとなりました。

そして気がつけば、今子どもたちが手にしているモノはおもちゃではなく“スマホ”です。形のないおもちゃが子どもたちを夢中にし、笑顔の源となっています。これも「時代」だと言ってしまうまでもありますが…。たかがおもちゃ、されどおもちゃです。



明治から昭和のおもちゃ 日本玩具博物館蔵



少年少女双六と伊勢玩具

### おもちゃ大好き！ ～郷土玩具とおもちゃの歴史～

会 期:2018年7月7日(土)―9月2日(日)  
 観覧料:一般900円、学生540円、高校生以下無料

今年の夏の企画展では、今も昔も子どもたちの身近な存在である「おもちゃ」に注目し、日本玩具博物館の玩具コレクションを中心に、明治から現在までの各時代のおもちゃ、伊勢地域をはじめとする各地の郷土玩具などを展示します。おもちゃの変遷を見ながら、私たちにとってのおもちゃや、次世代に伝えたいおもちゃの姿についても考える機会になればと思います。

津市一身田上津部田3060  
 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310  
 インフォメーション 開場時間:平日9:00~17:00、土・日・祝日9:00~19:00  
 (最終入場は、閉場30分前まで)  
 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)

## 三重県立美術館

### サヴィニャック展がもっと楽しくなる!? 印刷にまつわるこぼれ話

戦後フランスを代表するポスター作家レイモン・サヴィニャックの大規模個展が、夏休み期間中の三重県立美術館で開催されます。

アートである以前に、商品やサービスの魅力を瞬時に伝達する優れた広告でもあったサヴィニャックのポスター。その効果は会場であらわさず、ここでは、作品を一目見ただけでは分からない少しマニアックな、でも、きっと展示会がより楽しくなる「印刷にまつわるこぼれ話」を紹介します。

今回展示されるポスターには、リトグラフとオフセットの二種類の印刷技法が使われていて、そのほとんどが前者です。フランスでは、主に小型、中型の印刷物において、戦前からオフセット印刷が利用されており、大型ポスターの多くが1960年代までリトグラフによって制作されていたそうです。

この「Mnews」にも使用されているオフセット印刷の紙面をルーペ等で拡大すると、網点と呼ばれる点の集積によってイメージが作られていることがわかります。一方、リトグラフではそうした網点が見られず、版上に描いた筆やクレヨンの跡が忠実に紙に再現されるのが特徴です(この技法の詳細については、会場の動画でもご紹介します)。

「ポスター作家」と言っても、サヴィニャックの仕事は、絵具などで原画を制作するところまで。それを印刷工房の職人が、色ごとに分けて版に描き移します。再現の忠実さや加えられた変更などを、原画とポスターで見比べてみるのも一興です。

サヴィニャックは、ニュアンスに富んだ色調が再現し難いと亜鉛版によるリトグラフについて嘆いていましたが、そこにはやはりオフセット印刷にはないピュアな発色と暖かい質感が備わっているような気がします。何よりもその魅力を、海を渡ってやって来た大型ポスターで堪能してください。(貴家映子/三重県立美術館学芸員)

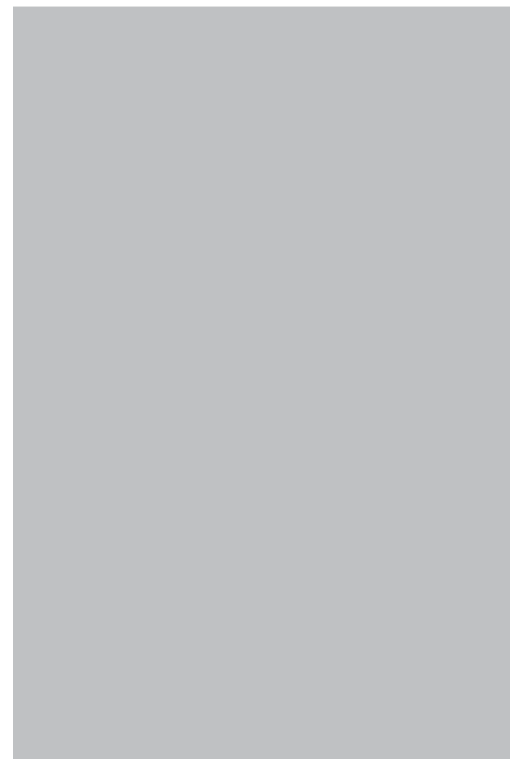


練馬区立美術館での展示作業の様子。最大で4メートルにもおよぶ大型ポスターは4枚に分けて印刷されています。国内5会場の巡回に耐えるよう特別に額装された各版は会場一枚に繋ぎ合わされます。



展示会の広報用印刷物も、もちろんオフセット印刷。一つの版でA4サイズ8枚分が印刷できるという特徴を活かし、チラシのデザインはなんと4種類もあります。ポスターでは、リトグラフに近い質感を目指して紙を選択し、デザインにも工夫を凝らしています。見かけたら観察してみてください。

\*リトグラフ…水と油が反発しあう性質を利用して印刷される。もともとは石灰石を版として用いたが、軽くて扱いやすい亜鉛版が商業印刷では次第に主流となった。オフセット印刷の元となった技法。



《牛乳石鹸モンサヴォン》1948/50年、パリ市フォルネー図書館所蔵  
 © Annie Charpentier 2018

### サヴィニャック パリにかけたポスターの魔法

会 期:2018年6月30日(土)―9月2日(日)  
 観覧料:一般1,000(800)円、学生800(600)円、高校生以下無料  
 ※( )内は前売り及び20名以上の団体料金

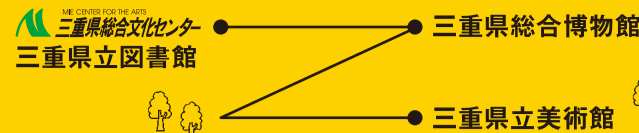
人気のポスター作家レイモン・サヴィニャック(1907-2002)のかつてない大規模展。フランスの戦後ポスター史を彩る名作の数々を、「動物」、「子ども」、「自動車」、「パリ」といったモチーフごとに紹介。原画や当時の写真などもあわせて展示し、独自の表現の秘密にせまります。陽気で心躍るサヴィニャックの作品は、大人から子どもまで多くの人にポスターの魔法をかけるでしょう。

津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570  
 インフォメーション 開館時間:9:30~17:00(入館は16:30まで)  
 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)



# どうしてZ?

「文化交流ゾーン」は、  
総合文化センター、図書館、博物館、美術館  
一帯エリアの呼称です。



## 行こう、図書館 レファレンスコーナーで相談してみた。

図書館の「レファレンス」をご存じだろうか？ 調べものの相談に対して、所蔵資料やインターネットを使って、調べ方や参考となる図書を紹介してくれるという。これは夏休みの自由研究にも使えそうだ。さっそく、図書館のカウンターに行ってみた。

### 質問内容 ▶ 「福沢諭吉はなぜ一万円札に描かれるようになったの？」

まずは、図書館職員さんが図書館の蔵書を検索。何をキーワードにするかが重要だ。今回は、「紙幣」「肖像」というキーワードで検索し、数冊出してくれた。

蔵書には分類番号があるのはご存じだろうか。図書館の本は、ほぼ全国共通のルールによって整理されている。例えば「281」は日本の伝記、「337」は紙幣というように。閲覧室の「2」や「3」の本棚に行くと関連した本がまとまっている。本棚に大きな数字が書かれているのには理由があった…!

職員さんは、相談者がどこまでのサポートを必要としているかを、会話から判断する。

今回は参考となる図書を紹介してもらっただけでなく、調べものをサポートしてもらおうお願いしたので、職員さんも一緒にリサーチ。様々な図書を見比べて、手際よく情報をピックアップする姿はさすがだ。手がかりが少ない場合は百科事典や図鑑から当たってみるそうだ。また、インターネット検索もする。今回の場合、「国立印刷局」や「日本銀行」など。情報の発信元が信頼できることが重要だ。このように図書やインターネットを駆使し、多角的に手がかりを探っ

ていく。結果、このような回答が導き出された。

紙幣は、偽造できないように、彫りが深く特徴がある中年以上の文化人から選ばれることが多い。その人物は品位があり、国民によく知られていること。また写真があり、写真の出典が明確であること。時代の潮流にも乗って、外国での知名度も高かった福沢諭吉が総合的に選ばれた。

こんなにいくつもの理由が積み重なっているとは…

「いや～お礼っておもしろいですね。」

レファレンスは、電話やメールでも受け付けているようだ。インターネットで何でも調べられる時代だが、信ぴょう性を疑う情報も溢れている。情報検索のプロに相談してみるのはいかがだろうか。

今回紹介してもらった本(一部)

- 『お札になった人々』 青春出版社
- 『お札になった偉人』 池田書店
- 『紙幣肖像の歴史』 東京美術



### 三重県立図書館

インフォメーション

津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内)  
TEL059-233-1180 FAX059-233-1190  
開館時間:9:00~19:00  
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、  
月末(土日祝日の場合は、直前の平日)

### 教えて、司書さん vol.1

#### 子どもの頃に読んでおいたほうが良い本って何ですか？



興味がわく本は人によって違いますし、読みやすい文章も年齢等によって違うので、読みたいと思った時に、多くの本に触れてほしいと思います。

斉藤洋さんの「ルドルフともだちひとりだち」(講談社、1988年)という本があります。小学校4年生の頃に読んで、ルドルフの飼い主への想いに思わず切なくなつたことをよく覚えています。母が1巻の「ルドルフとイッパイアツテナ」ではなく先にこの本を買ってきてくれたことも、今では家族の笑い話です。

子どもの頃は集中してたくさん読むことができますし、記憶はずっと残ります。子どもたちの望むままに読んでほしいと思います。

何を読んだらいいか迷ったら、図書館の児童コーナーでもぜひ相談してくださいね。

#### 『ルドルフともだちひとりだち』

斉藤洋/作 講談社 1988  
913/冊 資料コード:120157003

## 三重県立図書館の書棚から。今号の博物館・美術館のテーマに関連する書籍をご紹介します



**ゲームの今**  
ゲーム業界を見通す  
18のキーワード  
徳岡 正肇 / 編著  
SBクリエイティブ 2015.3  
589.7/ト 資料コード:116922576

ゲームは今、どこへ向かおうとしているのか。ゲームのビジネス、カルチャー、そしてテクノロジーにまつわるテーマを、18のキーワードを通して分野ごとに論じます。ゲームと流通、「艦隊これくしょん」の衝撃、実況・配信文化、バーチャルリアリティ等。ゲーム業界のすべてがわかる一冊です。



**昔の玩具大図鑑**  
時をこえて愛されるおもちゃ  
井上 重義 / 監修  
PHP研究所 2015.9  
D/759/A 資料コード:120850623

たこ、ベーゴマ、石けり、糸でんわ、めんこ……。江戸時代から現代までのさまざまな玩具を豊富なカラー写真で紹介。子どもたちが身近な材料で作っていた当時のおもちゃには、遊び心と知恵がいっぱいつまっています。当時の子どもたちがどのように遊んでいたのか、遊び方も解説します。



**レイモン・サヴィニャック**  
レイモン・サヴィニャック/[画]  
ティエリー・ドゥヴァンク/文  
藤原 あき / 訳  
ピエ・ブックス 2006.5  
727.6/サ 資料コード:115759383

サヴィニャックと聞いて思い浮かべるのは、「牛乳石鯨モンサヴォン」のポスター。何とも言えない愛くるしい牛の姿が印象的な作品です。多くの企業ポスターを手掛け、人々の記憶に残る作品を残したサヴィニャックの偉業に触れるとともに、彼の歩んできた人生についても知ることのできる貴重な一冊です。



**広告のデザイン**  
ペン編集部 / 編  
阪急コミュニケーションズ 2010.5  
674.3/コ 資料コード:116638438

広告のデザインは多種多様で、記憶に残るものもあれば、すぐに忘れてしまうものもあります。記憶に残るものにはそれぞれに魅力が溢れ、そこにはクリエイターのアイデアがたくさん詰まっています。サヴィニャックを含め、広告デザインの歴史に衝撃を与えたクリエイターとその作品を収録した一冊です。

**RIZ CAFE** www.riz-cafe.com  
RIZの1日分の野菜カレー  
11品目以上の季節野菜を350g以上使用した「野菜を食べるカレー」  
¥1,200(税込)  
RIZ CAFE リズカフェ  
TEL. 059-236-2882  
三重県総合文化センター1F  
RIZCAFE 10:00 ~ 19:00  
RIZSHOP 8:50 ~ 18:30

幼児から中学生指導まで  
読む力考える力——伸びる学力  
学研教室 無料体験受付中  
学研教室 検索  
http://www.889100.com  
教室会員・先生 同時募集中  
フリーダイヤル 0120-889-100 学研教室  
学研教室三重事務局 津市米町1-840 大同生命龍澤ビル6F  
学研教室本部 東京都品川区西五反田2丁目11-8 学研ビル9F

HOSPITALITY FIRST  
「高度専門医療」と「リハビリテーション」を通して地域社会に貢献します。  
日帰り人間ドック 脳ドック  
がんの早期発見のため「PET-CT検査」実施中!  
内科、外科、脳神経外科、整形外科、消化器内科、神経内科、放射線科、皮膚科、リハビリテーション科  
●三重ガンナインフセンター ●三重先端医療PETセンター  
三重県鈴鹿市平田1丁目3番7号  
近鉄鈴鹿線「平田町駅」より徒歩3分  
TEL:059-378-1417(代)  
医療法人 誠仁会 塩川病院  
救急告示病院/臨床研修協力施設/回復期・疾患別リハビリテーション施設

景観創造企業  
**MIYAMURA**  
新築からリフォームまで  
確かな技術と最新の設備で建設資材の情報ステーション!  
本社 津市河芸町東千里1019-2 TEL059-245-1515  
四日市支店 四日市市新正16-14 TEL059-354-5445  
流通センター 津市河芸町東千里1230-1 TEL059-245-8051  
名古屋事務所 名古屋市中区栄1丁目12-35 TEL052-231-1505  
http://www.kk-miyamura.jp

水耕栽培のサラダバーとスムージー、うどん、カレーのレストランカフェ  
**Cotti菜**  
レストラン・カフェ[Cotti菜:こっちな]は障がいを持った方とともに働くレストラン・カフェとして和食を中心としたメニューに加え自社農園の、水耕栽培の野菜を使ったサラダバーや野菜スムージーなどを提供しています。皆様に障がい者雇用への理解を深める場となることを目指します。  
三重県総合文化センター フレンテみえ1F  
●Cotti菜定食 ¥900(税込)  
●県産水耕栽培スムージー ¥800(税込)  
●Cotti菜カレー ¥400(税込)  
お問い合わせ 社会福祉法人 朋友 TEL059-385-7878

22年目の人間ドック・健診専門施設  
医療法人 津健康クリニック  
〒514-0062 津市観音寺町799-7 TTCビル3F  
TEL 059-226-0456  
HP www.zkenko-c.com/



Mnews 編集担当  
フジコの知らない世界  
三重県総合文化センターの舞台裏



この日の舞台では、翌日の「文楽公演」の準備が行われていた。太夫・三味線が座る「床」とよばれる舞台は、客席にせり出し迫力満点だ。その「床」を設置するための舞台は、客席をとりはずし設置するのだという。知らずに座っていた客席、実は可動式だった！噂には聞いていたのだが、実際に見るのは初めて。作業中、何度も上下する客席を見ていると、何が何だかわからなくなってきた…。舞台にわずかな段差がある、と微調整。動かすのは舞台の反対側にある操作室。現場とは、声だけで意思疎通をはかる。「あと2mm！」手のひらで感触を確かめながら指示を出す。フジコは、プロの技を見た！

— と思っていると、TD(テクニカルディレクター)さん、「舞台の仕事は99%が地味」なんだという。ちょっとその話聞かせてください。



操作室(通称オペ室)はボタンがいっぱい!

客席が洗んだぞ!

職業ファイル

1

テクニカル・ディレクター

舞台の仕事は99%が地味

そうぶんのホール稼働率は、およそ80%。コンサートに、演劇、講演会など多種多様な催しが行われている。そのホールの裏側で催しをサポートする、舞台・音響・照明の専門集団。今、そうぶんには14名が所属している。そのチームをまとめているのは3名のTD(テクニカル・ディレクター)。何か月も前からの相談や打合せに始まり、リハーサル・本番・そしてお客様が帰った後に舞台を全て撤去するまで、トータルで関わる。表に出るのは苦手という、TDの笠井健さんに舞台の裏方の「知らない世界」のお話を聞いてみた。



—「TD(テクニカルディレクター)」とは、どのような仕事ですか?

主な仕事は舞台管理です。一番は「安全」に舞台が運営されるよう管理すること。「言われなくてもわかっているよ」と思われることも言葉に出して共有します。どんなにきれいな照明やかっこいい演出でも危険ではいけません。しかし、なるべく主催者や、出演者がかなえたい舞台のイメージを具体的に実現できる方法を提案します。

舞台の仕事は、チームワークが大切。TDが頭で他が手足という構図ではなく、音響や照明などそれぞれの仕事を尊敬し理解すること。最終目標はみな同じなので。

—最終目標とはなんですか?

舞台では、「裏方」と「表方」という呼び方をします。これは、「幕」の後ろか前かで分かれます。「表方」はお客様と接する受付やチケット販売や広報のこと。表方の最終目標はお客様に満足してもらうこと。それは裏方も同じで、そのために裏方ができるのは、出演者が気持ち良くいい演奏や演技ができるようにすること。お客様が現実には引き戻されず、舞台の世界に集中できるように、客席からの見え方もチェックしています。

—職人技の世界ですね。

いや、自分は「職人」ではないと思います。自分の存在をあまり意識させないようにしています。相手が求めることを形にする「技術者」でありたい。派手な世界ですが、やっていることは地味なんです。

—「舞台の仕事は99%が地味」につながりますね。具体的にはどんなことを?

例えば、ピアニストがストレスなく演奏に集中できるように、ピアノの位置を微妙に調整するとか。ケーブルにつまづかないように、テープやマットで保護したり、舞台に釘などが落ちていないか毎回必ず清掃したりと、安全のための確認作業がほとんどです。

—仕事のやりがいはどこにありますか?

正直なところ、「やり遂げたぞ!」という達成感は少ない仕事です。毎日が事故なく安全に催し物が終了すること。その積み重ねです。主催者、出演者、お客様に満足して帰ってもらうことにプライドを持っています。

<p>事業協賛会員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公益財団法人岡田文化財団</li> <li>百五銀行</li> <li>第三銀行グループ</li> <li>三重県協同組合連絡協議会</li> </ul>	<p>一般協賛会員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モカモク手づくりファーム</li> <li>住友電装</li> <li>NEC</li> <li>三重テレビ放送</li> <li>三重電業株式会社</li> <li>チカガワ</li> </ul>	<p>株式会社東洋軒</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校法人 皇學館</li> <li>GE 学研エデュケーショナル</li> <li>ホテルザ・グランコート津西</li> <li>アスカ</li> <li>株式会社光機械製作所</li> <li>ZTV</li> </ul>	<p>株式会社 鈴工</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中外医薬</li> <li>東報晋商事</li> <li>東報電産株式会社</li> <li>ヤマハサウンドシステム株式会社</li> <li>社会福祉法人 洗心福祉会</li> <li>医療法人 津 健康クリニック</li> <li>赤塚植物園グループ</li> <li>山本造園</li> </ul>
--	--	--	--

**国際協同組合デーとは?**

世界の協同組合に携わる人々が、平和でよりよい社会を築くため、事業や活動の前進を願う日です。毎年7月の第1土曜日を記念日とし、1922年に国際協同組合同盟(ICA)によって定められました。以来、7月上旬には、世界各地でさまざまな記念行事が行われています。

**三重県協同組合連絡協議会**

- 三重県漁業協同組合連合会(漁協)
- 三重県生活協同組合連合会(生協)
- 一般社団法人 三重県労働者福祉協議会(労福協)
- 三重県中小企業団体中央会(中小企業団体中央会)
- JAグループ三重(JA)

国際協同組合デー記念  
**ワンコインコンサート**

～地域とともに!協同組合は三重の元気を応援します!～

マリンバ **出田りあ** ピアノ **仲道祐子**

2018年7月4日(水) 11:30開演  
(10:45開場)

全席自由 チケットレス **500**円

※前売り券の販売はございません  
※満席の場合は入場をお断りいたします

**舞台芸術のスタッフワーク**

株式会社 アイ・ステージカンパニー	有限会社 アクティブ
有限会社 アトリエ	合同会社 クロスオーバー
有限会社 ケイ・スタッフ	有限会社 現場サイド
株式会社 シーシーワーク	有限会社 ジーボックス
有限会社 ステージコラレーションIGA	有限会社 レイルロード

**三重県舞台管理事業協同組合**

〒514-0021 三重県津市万町津138 第2松岡ビル3F  
TEL059-229-8843 FAX059-229-8844 メールアドレス office@miebukyo.or.jp  
<http://www.miebukyo.or.jp/>



● 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分  
鉄道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車  
バス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分  
タクシー 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分  
自家用車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分  
※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分  
※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

● 開館時間のご案内 9:00～19:00(貸館等で使用する場合を除く)  
※チケットカウンター、アートショップMikie(みっけ)、レストランRIZ CAFEは10:00～19:00、カフェコーナーは8:50～18:30、カフェレストランCotti菜(こっちな)は9:00～17:00

次号予告 9月発行「Mnews」vol.123  
オペラ「トゥーランドット」を特集。あの人が「Mnews」に帰ってくる!

● 休館日のご案内  
毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)  
12月29日～1月3日、県立図書館のみ月末日及び特別整理期間も休館  
県立図書館 TEL059-233-1180 <http://www.library.pref.mie.lg.jp/>

● 県立図書館休館日カレンダー(■は休館日)

7月							8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	30	31	23	24	25	26	27	28	29	
29	30	31											30							

三重県総合文化センター 情報誌 Mnews

Vol.122号 発行/2018年6月(季刊)  
発行元/(公財)三重県文化振興事業団  
やむを得ない事情により出演者等の事業内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
●WEBサイト [www.center-mie.or.jp/](http://www.center-mie.or.jp/)  
こちらからもご覧いただけます。

EMニュースは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター館内、三重県庁・市町役場・市町図書館、三重県内公共文化施設、びあスポーツチケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメイツ会員には無料で送付しております。詳しくはシアターメイツ事務局まで(059-233-1116) 上記以外にも、多数の企業・団体・公共施設の首長に配布のご協力をいただいています。